

地球100人の村に 登場してみれば

なんば市民セミナー



世界には63億の人がいますが、
もしもそれを100人の村に縮めると
どうなるでしょう？

世界をかけたインターネット民話
「世界がもし100人の村だったら」を
もとにした参加型ワークショップで、
世界にいろいろな人がいること、
さまざまな格差があることを。
そして日本との関係は、
私たちとのつながりは…
いま、違う世界を知ること、
あなたも地球市民に…

～データマップから読みとく世界の人権問題～

講師（進行役）の紹介

サトウ ユキ
佐藤 友紀

開発教育協会（DEAR）理事。高校の家庭科教員。現在、身近な生活と世界の諸問題とのつながりを研究すると共に、グローバルな視点での学習を旨とした教材作りに取り組んでいる。テーマは子ども、食べ物、人権、フェアトレード、国際協力など。

※「参加型ワークショップ」とは、
全員が参加し、体験しながら、
他の参加者とともにテーマの意味を考え、
発見する、楽しいプログラムです。

開催日時 **2007年6月30日（土）午後2時▶4時30分**

対象 18歳以上の方ならどなたでも **定員 30名（多数抽選）** **参加費 無料**

問合・申込 ●往復はがきかFAXの場合
参加者の名前・年齢・住所・連絡先（FAXの場合は必ず返信番号を）を明記し、
〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1（OCAT4F）「100人の村」係まで。
TEL.(06)6643-7010 FAX.(06)6643-7050

●インターネットの場合
大阪市生涯学習情報提供システム（<http://www.manabi.city.osaka.jp/>）から申し込む。
※一時保育有。保育対象は2歳～就学前、申込時に保育希望と明記する。
締め切りは**6月22日（金）必着**

※お申し込みの際に際して伺った個人情報、講座の連絡のみに使用します。



●地下鉄四ツ橋線・千日前線・御堂筋線なんば駅下車
●近鉄難波駅下車西側改札 ●南海難波駅下車
●JR難波駅 ●市バス「JR難波駅」下車すぐ

●主催 大阪市立難波市民学習センター・大阪市市民局人権室